

まほう つか  
魔法使いになりたい



文と絵／天久高広



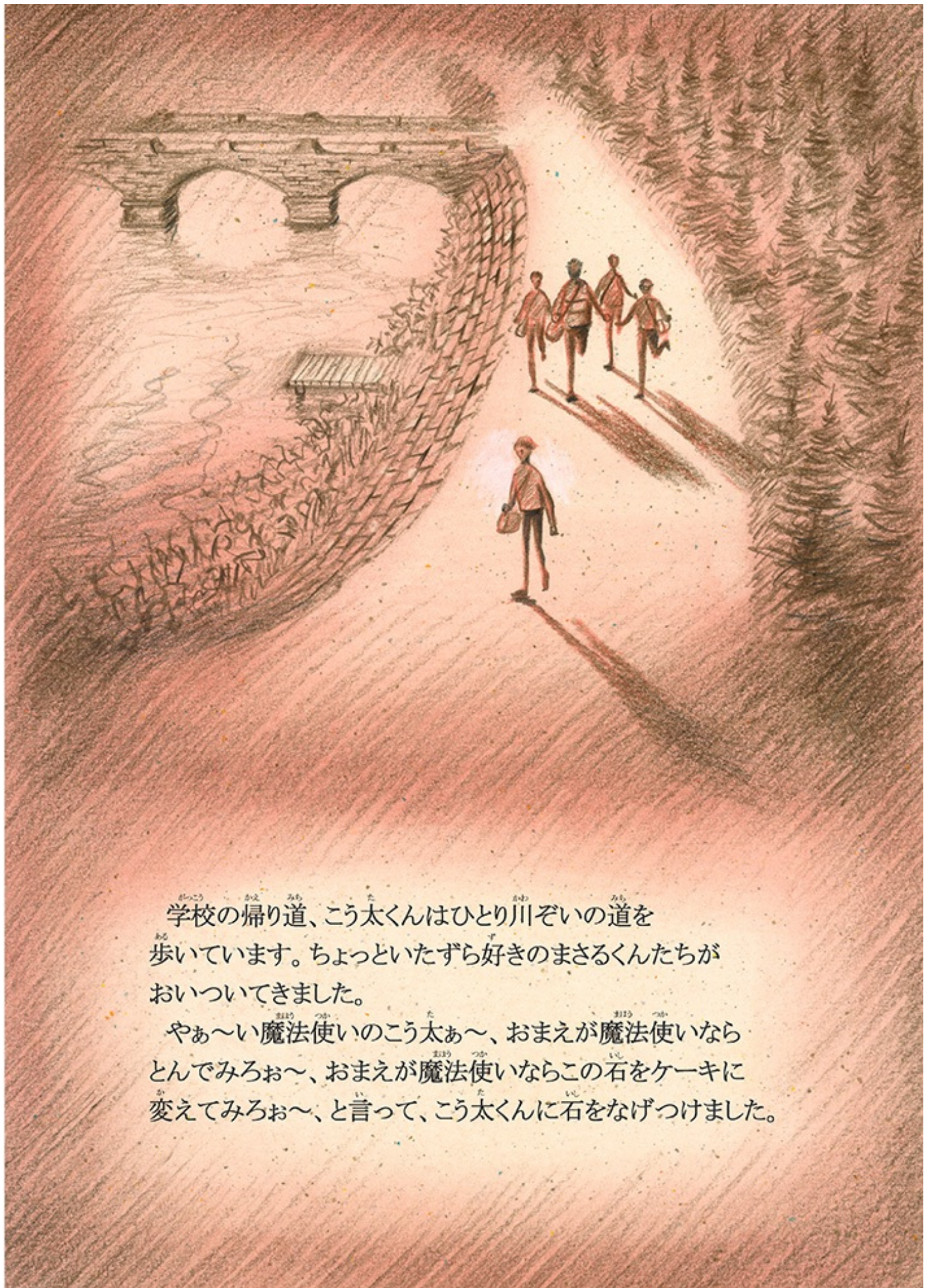
授業中、なおこ先生は子どもたちに将来の夢を  
質問します。子どもたちは次々と自分の夢を発表  
します。

まさるくんは野球選手、ゆきこちゃんは花屋さん、  
たけしくんはお医者さん、めぐみちゃんは看護婦さん、  
けんいちくんはパイロット、みどりちゃんは歌手。



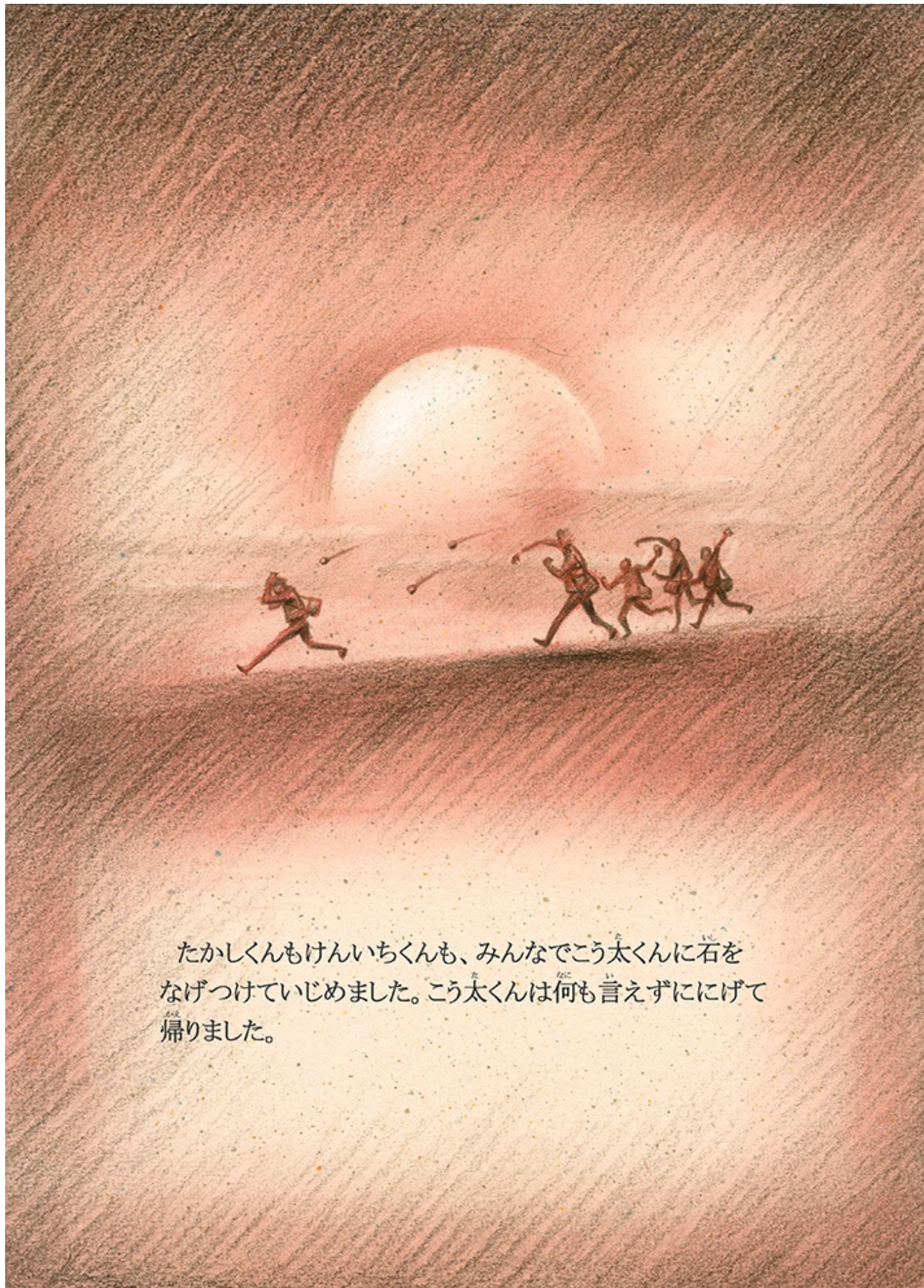
そしてこう太くんはなかなか口を開きませんでした、  
ちょっとはずかしそうに魔法使いになりたいと答えました。  
みんなはびっくり、先生もびっくり。先生はこう太くんに、  
まじめに答えてくださいと言いました。みんなも、こう太あ〜、  
ばかじゃないのかあ〜、魔法使いになんかなれっこないじゃ  
ないかあ〜、とばかにしました。

でも、こう太くんはまじめに答えたのです。



学校の帰り道、こう太くんはひとり川ぞいの道を歩いています。ちょっといたずら好きのまさるくんたちがおいついてきました。

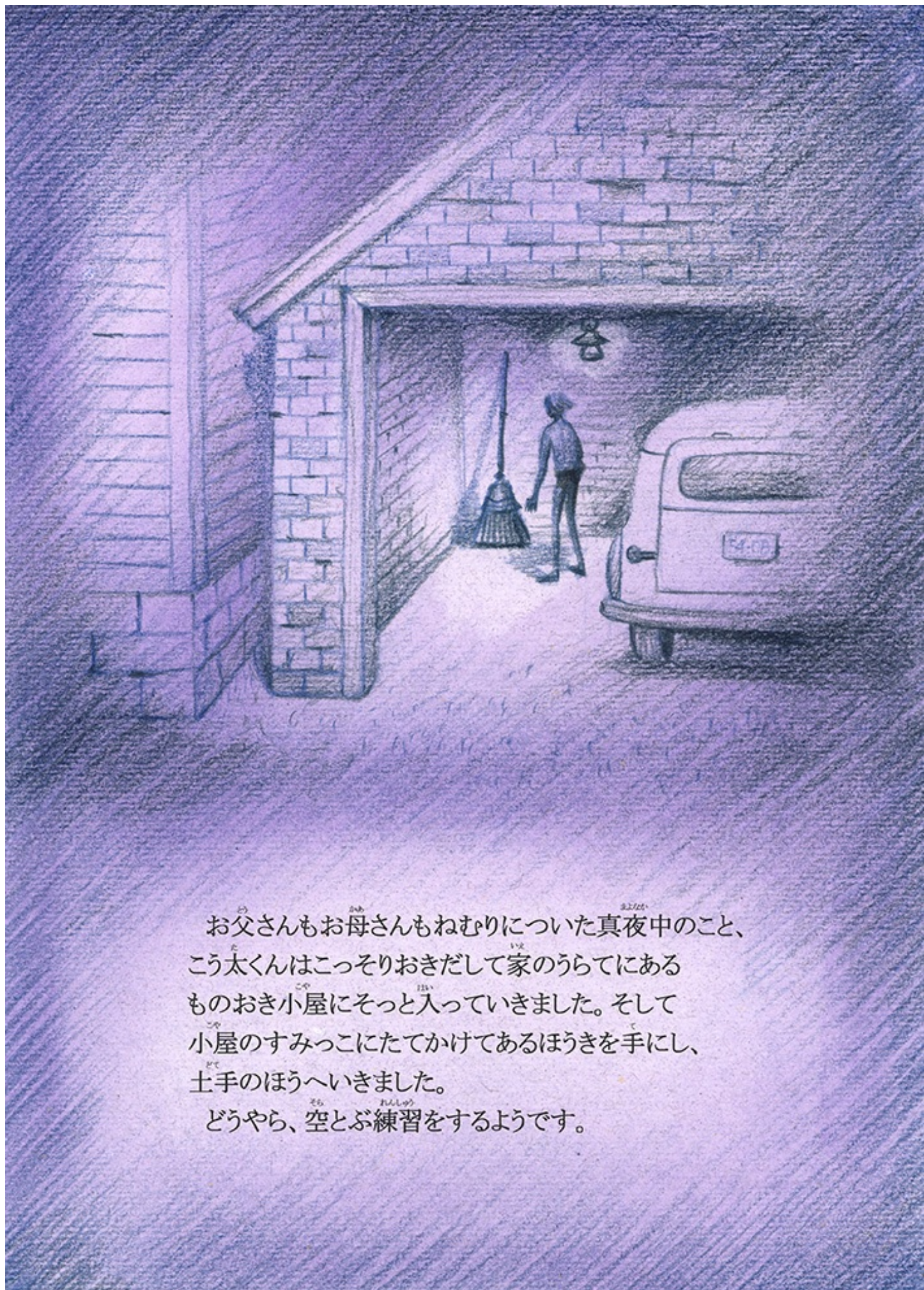
やあ〜い魔法使いのこう太あ〜、おまえが魔法使いならとんでみろお〜、おまえが魔法使いならこの石をケーキに変えてみろお〜、と言って、こう太くんに石をなげつけました。



たかしくんもけんいちくんも、みんなでこう太くんに石を  
なげつけていじめました。こう太くんは何も言えずににげて  
帰りました。



家に帰ったこう太くんはお母さんにけがの手当てを  
してもらっています。お母さんがどうしたの？ときいても  
だまったままです。ごはんもろくに食べずにへやに  
とじこもってしまいました。



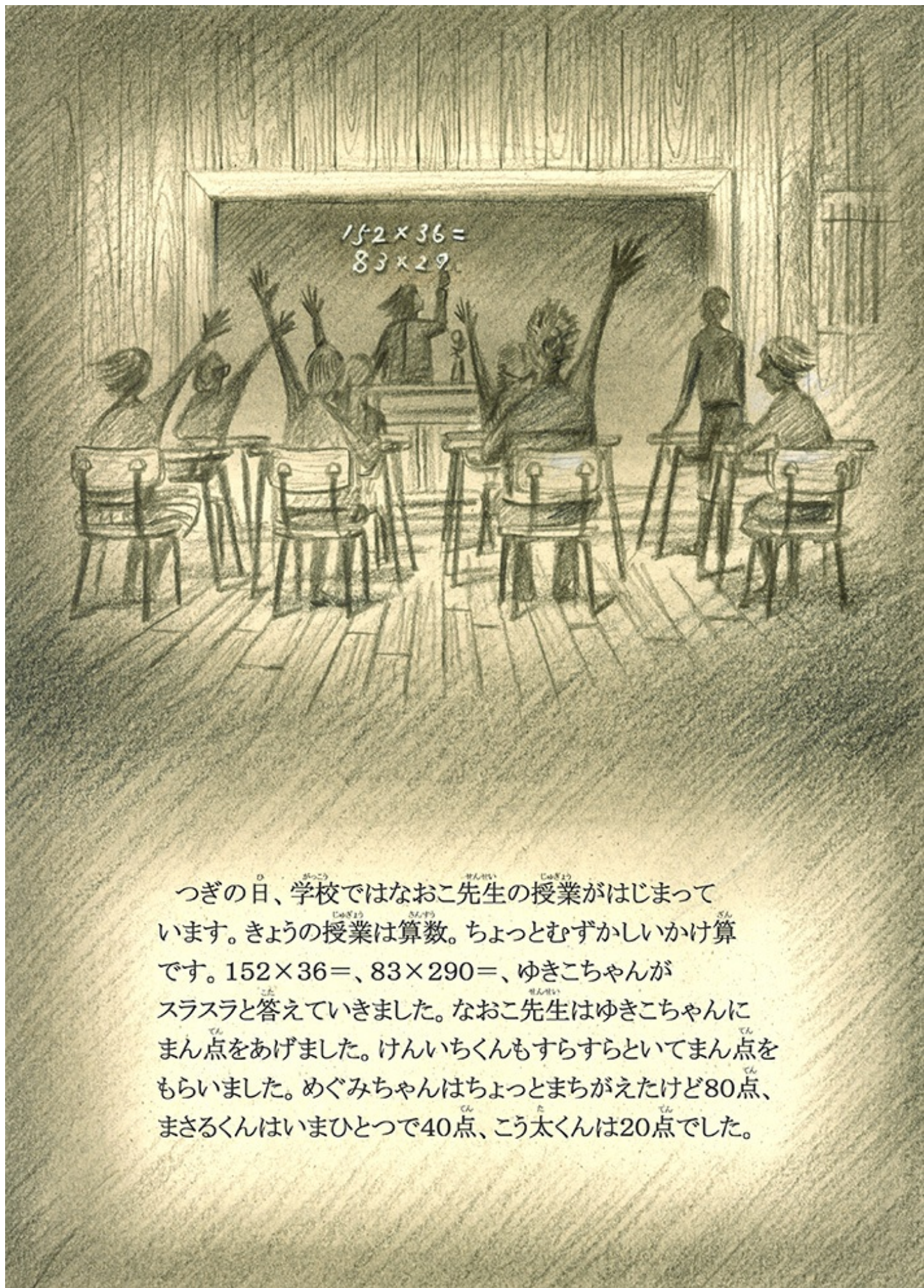
お父さんもお母さんもねむりについで真夜中のこと、  
こう太くんはこっそりおきだして家のうらてにある  
ものおき小屋にそっと入っていきました。そして  
小屋のすみっこにたてかけてあるほうきを手にし、  
土手のほうへいきました。  
どうやら、空とぶ練習をするようです。



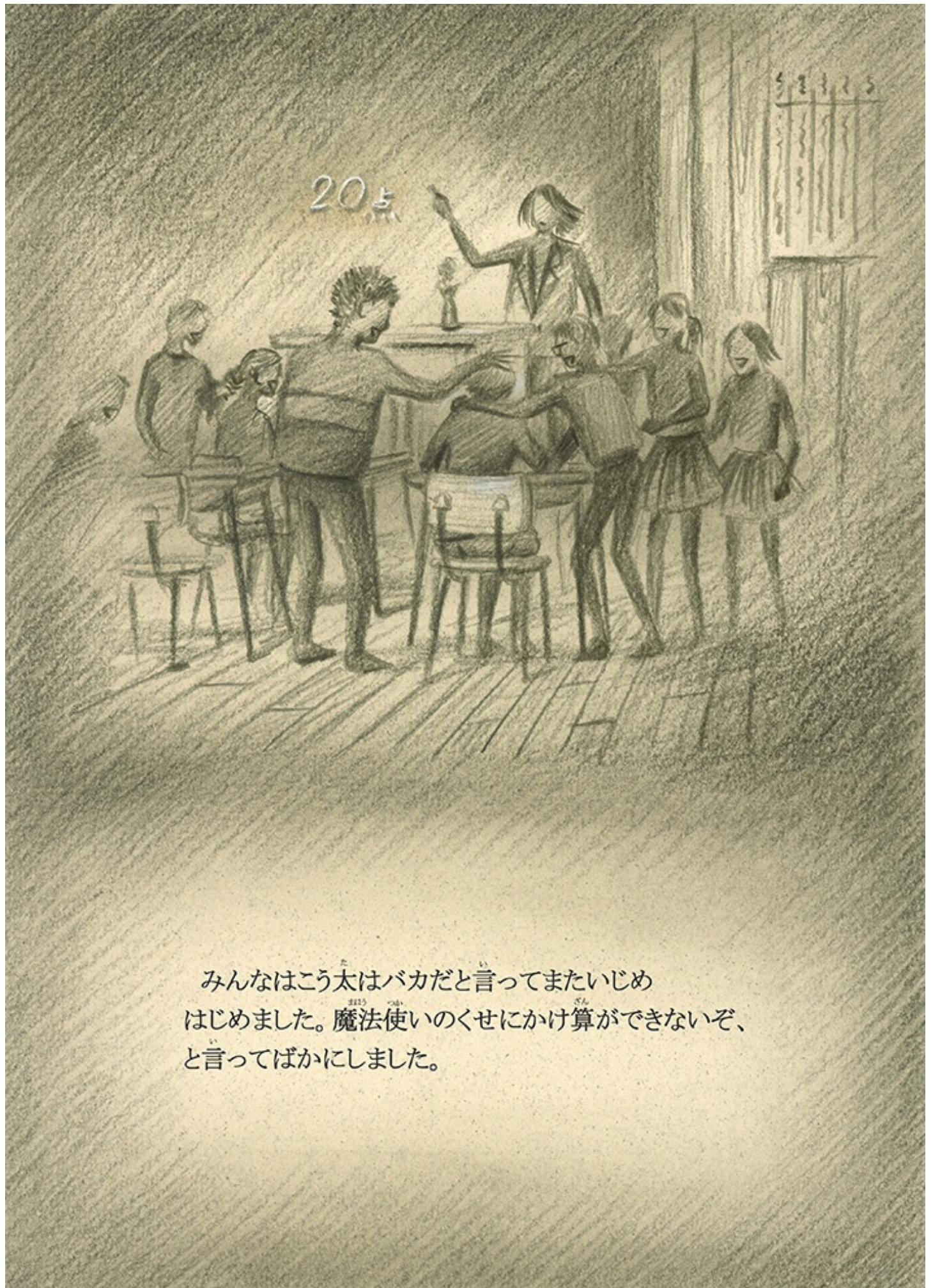
こう太くんはほうきにまたがり土手の上から  
助走をつけて、芝の広がる空き地にむかって  
滑走して、ジャンプ。

だめです。なかなかとべません。

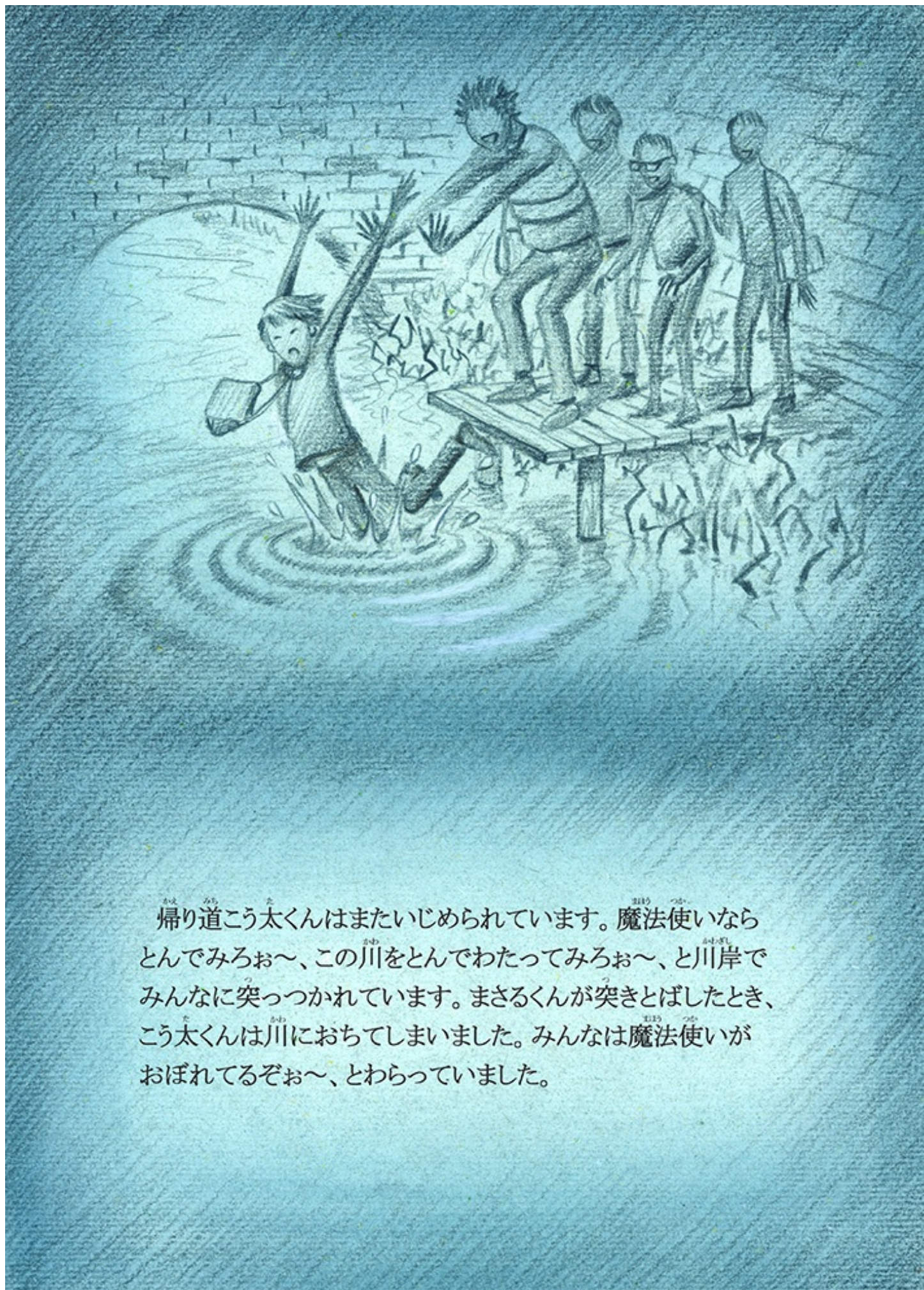




つぎの日、学校ではなおこ先生の授業がはじまっています。きょうの授業は算数。ちょっとむずかしいかけ算です。152×36=、83×29=、ゆきこちゃんがスラスラと答えていきました。なおこ先生はゆきこちゃんにまん点をあげました。けんいちくんもすらすらといてまん点ももらいました。めぐみちゃんはちょっとまちがえたけど80点、まさるくんはいまひとつで40点、こう太くんは20点でした。




みんなはこう太はバカだと言ってまたいじめ  
はじめました。魔法使いのくせにかけ算ができないぞ、  
と言ってばかにしました。



帰り道こう太くんはまたいじめられています。魔法使いなら  
とんでみろお～、この川をとんでわたってみろお～、と川岸で  
みんなに突っつかれています。まさるくんが突きとばしたとき、  
こう太くんは川におちてしまいました。みんなは魔法使いが  
おぼれてるぞお～、とわらっていました。



家でお母さんがこう太くんの服をきがえさせてくれています。  
こう太くんはだまったまま、ごはんもあまり口にしません。  
お父さんとお母さんは心配です。

A watercolor illustration of a night sky. A large, glowing crescent moon is in the upper left. In the center, a figure is practicing a martial art, possibly Judo, with a large, dark, fan-like object on their back. The figure is in a dynamic, low-to-the-ground pose. The background is a mix of purple and blue washes, suggesting a night sky. The overall style is soft and artistic.

真夜中、こう太くんはまた練習をしています。  
空とぶ練習です。

ほうきにまたがって。



冬のある日、まさるくんのマンションにゆきこちゃんや  
たけしくん、めぐみちゃん、けんいちくんにみどりちゃんが  
遊びにきました。



今日はまさるくんちでテレビゲームをして遊びます。  
まさるくんのお父さんとお母さんはお出かけしています。  
みんなとても楽しそう。



まさるくんは悪ふざけが大好きです。ゲームをしているけんいちくんからゲームをよこどりしました。けんいちくんはおこって取りかえそうとしましたが、クラス一力もちのまさるくんは、けんいちくんを突きとばしました。





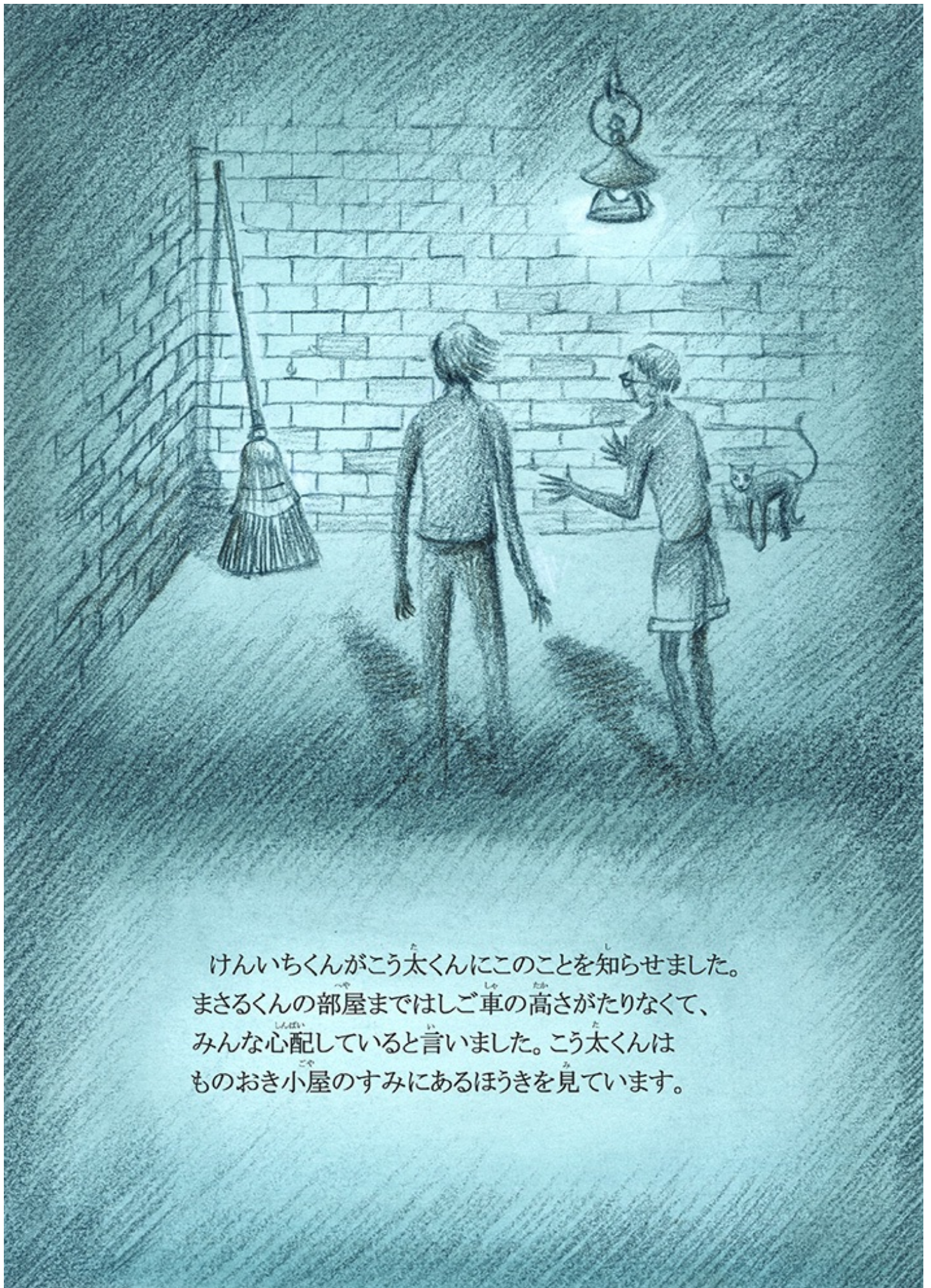
そのときです。けんいちくんはストーブもろとも  
たお倒れてしまって、ストーブの火ひがカーテンに引火ひし  
てしまいました。大変たいへんです。



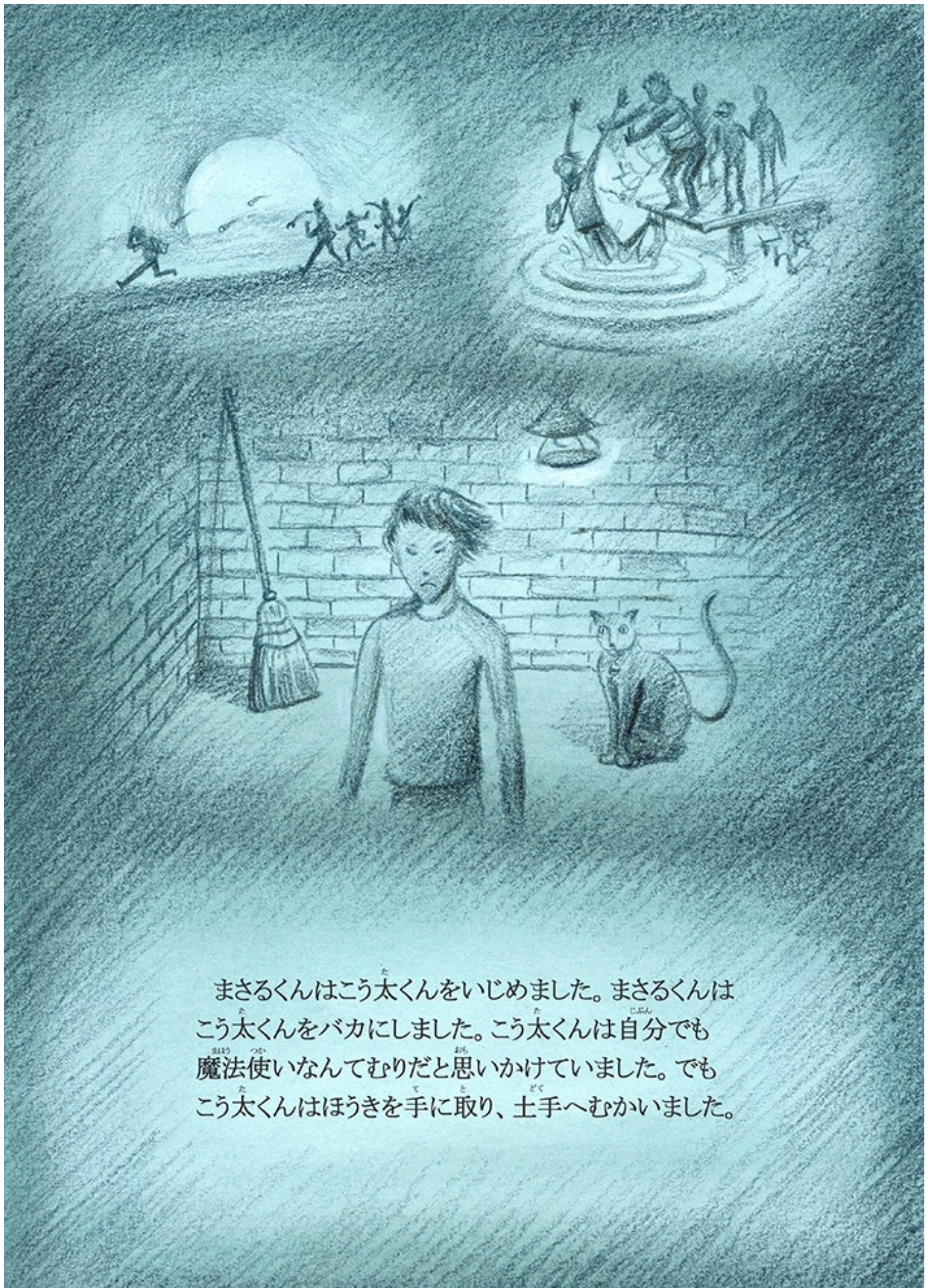
みんなはパニックになって、まさるくんちから逃げ出してしまいました。ひとりどりのこされたまさるくんは、ぼうぜんとしたまま立ちあがれず、火はみるみるお部屋中に燃えうつつていきました。



みんなはいそいで先生せんせいにこのことをつたえました。  
消防車しょうぼうしゃがかけつけたころには、火ひはマンション全体ぜんたいに  
燃えひろがっていて、逃げおくれたまさるくんが窓まどから  
たすけを求めもとめています。はしご車しごたんかも高さたかさがたりず、  
あきらめかけています。



けんいちくんがこう太くんにこのことを知らせました。  
まさるくんの部屋まではしご車の高さがたりなくて、  
みんな心配していると言いました。こう太くんは  
ものおき小屋のすみにあるほうきを見えています。



まさるくんはこう太くんをいじめました。まさるくんは  
こう太くんをバカにしました。こう太くんは自分でも  
魔法使いなんてむりだと思いかけていました。でも  
こう太くんはほうきを手に取り、土手へむかいました。



どて　あき　ち　ゆ　ぞも　ひか  
土手から空き地へは夕やけの空のほうへと光りの  
みち  
道ができていました。こう太くんはとべるわけがない  
た  
と  
思っていました。でも、まさるくんはともだちです、  
おれ  
たすけたいと心から思っていました。



そしてほうきにまたがり、土手<sup>どて</sup>を空き地<sup>あきち</sup>にむかって  
滑走<sup>かっそう</sup>していきました。

なんどもなんどもころんだ芝<sup>しば</sup>の空き地<sup>あきち</sup>にむかって。



まさるくんはもう力つきそうです。あつさにたえきれず、窓にしがみついて下へ落っこちようとしています。ここは7かいです、落ちたらいのちがありません。まさるくんは泣きさけんでいます。下ではまさるくんのお父さんとお母さんが悲しそうです。まち中の人々が心配でやってきました。消防士の人たちも、いっしょけんめいに消化活動や救助活動をしています。あきらめかけています。

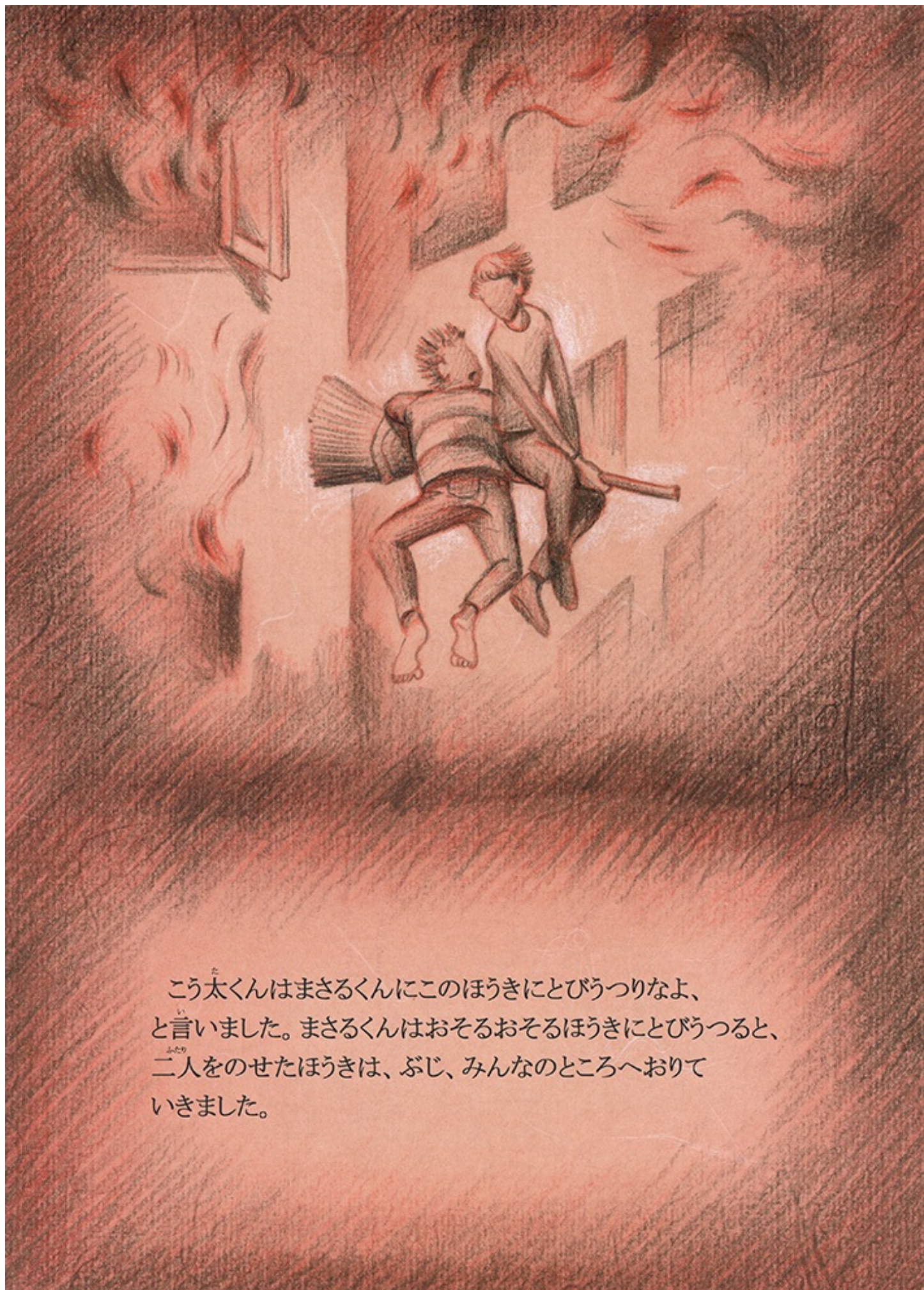




すると、空からなにやらほうきのようなものが  
とんできました。いや、ほうきです。  
人がのってるようです。いやいや、人がのってます。



7かいのまさるくんのほうにまっすぐとんできます。  
窓にしがみついているまさるくんのよこに、ゆうぜんと  
止まったほうきにのっているのはこう太くんでした。



こう太くんはまさるくんにこのほうきにとびうつりなよ、  
と言いました。まさるくんはおそるおそるほうきにとびうつると、  
二人をのせたほうきは、ぶじ、みんなのところへおりて  
いきました。



まさるくと、まさるくんのお父さんお母さん、そして  
みんなはおよろこび、こう太くんはえいゆうです。  
そのあと、マンションは焼けこげて、危機一髪でした。



まさるくんとこう太くんは仲良しになりましたが、  
まさるくんの悪ふざけはなおりません。この川を  
わたりたい、といいました。おれをほうきのうしろに  
のせてとんでみろ、と言いました。



こう太<sup>た</sup>くんとまさるくんはほうきにまたがり、  
川<sup>かわ</sup>にむかって滑走<sup>なっぞう</sup>していきました。



じゃぼん。